

まちづくりと木炭の活用可能性を一緒に
考えてみませんか

実践！オンサイト製炭

日本風景街道「のしろ白神の道」では、「木の香る道づくり」の一環として、国土交通省能代河川国道事務所と秋田県立大学木材高度加工研究所が連携し、米代川の伐採支障木を簡易炭化器で製炭し、木炭の活用による雑草の成長抑制効果を検証しています。

今回は、国道7号沿いでボランティア活動をしている「能代バイパス黒松友の会」が、今年5月に行なった合同剪定会で生じた剪定枝葉を製炭しながら、その活用や効果について考えます。出来上がった木炭は国道7号沿線の緑地に埋設して、雑草の成長抑制効果を検証します。

10月15日（木）10：00～16：00

雨天・荒天時中止（延期はしません）

場所

秋田県立大学 木材高度加工研究所

能代市海詠坂11-1

※当日は1階研修室にお集まりください

参加費

無料

申し込み

先着10名

下記までお申し込みください

※屋外で行ないますので防寒対策のほか、汚れても良い服装でおいで下さい。

※昼食は各自でご用意下さい。



主催

日本風景街道 のしろ白神ネットワーク

<http://www.thr.mlit.go.jp/noshiro/douro/nsnw/>

問い合わせ
参加申し込み

秋田県立大学 木材高度加工研究所
0185-52-6900 / chiaki@iwt.akita-pu.ac.jp